

文教警察企業常任委員会資料

令和4年11月1日

教 育 委 員 会

目 次

【議案】

- 議案第1号 令和4年度宮崎県一般会計補正予算（第5号）----- 3
 - ・ 県立高等学校地区生徒寮光熱費高騰対策支援事業 ----- 4
 - ・ 文教施設災害復旧に係る補正 ----- 6

【その他報告事項】

- 令和4年台風第14号における文教施設等の被害状況について----- 8

(議案第1号)

令和4年度宮崎県一般会計補正予算(第5号)

【単位：千円】

会計	所 属	補正額	補正前の額	補正後の額
一 般 会 計	教 育 政 策 課	0	3,134,105	3,134,105
	財 務 福 利 課	<u>236,799</u>	4,919,520	<u>5,156,319</u>
	高 校 教 育 課	0	3,610,952	3,610,952
	義 務 教 育 課	0	147,006	147,006
	特 別 支 援 教 育 課	0	439,448	439,448
	教 職 員 課	0	92,519,812	92,519,812
	生 涯 学 習 課	0	685,408	685,408
	ス ポ ー ツ 振 興 課	0	2,800,373	2,800,373
	文 化 財 課	0	484,478	484,478
	人 権 同 和 教 育 課	0	113,153	113,153
	合 計	<u>236,799</u>	108,854,255	<u>109,091,054</u>
特 別 会 計	財 務 福 利 課 (県 立 学 校 実 習 事 業)	0	238,010	238,010
	財 務 福 利 課 (育 英 資 金)	0	3,588,750	3,588,750
	合 計	0	3,826,760	3,826,760
	総 計	<u>236,799</u>	112,681,015	<u>112,917,814</u>

県立高等学校地区生徒寮光熱費高騰対策支援事業

財務福利課

1 事業の目的・背景

原油価格・物価高騰への対応として、県立高等学校地区生徒寮に対し、光熱費増額分について補助を行うことで、保護者の負担増を防ぐ。

2 事業の概要

(1) 予算額 2,799千円

(2) 財源 国庫（地方創生臨時交付金）

(3) 事業期間 令和4年度

(4) 事業内容

県立高等学校地区生徒寮の生活環境をこれまでどおり維持するために必要な光熱費増額分の補助を行う。

3 事業効果

光熱費増額分を地区生徒寮に補助することによって、保護者の元を離れ、寮で生活する高校生に対し、適切な生活環境を継続して提供することができる。

県立高等学校地区生徒寮光熱費高騰対策支援事業

1 現状

原油価格・物価高騰により寮の運営に必要な光熱費が上昇している。

このため、入寮生の保護者から徴収する寮費では、地区生徒寮の適切な生活環境を継続して提供することが難しい状況となっている。

2 事業内容

R3 光熱費実績（10月～3月）

光熱費



R4 光熱費見込（10月～3月）

光熱費

増額分

整った環境で寮生活が送れる

昨年度の実績を超えて保護者が負担することになる光熱費を補助

3 事業効果

- 光熱費の増額による保護者の負担軽減
- 寮における適切な生活環境の継続的な提供

文教施設災害復旧に係る補正

財務福利課

1 事業の目的・背景

県立学校及びその他の教育委員会所管施設の土地・建物等の災害復旧を実施し、児童生徒の安全確保と財産の管理保全を図る。

2 事業の概要

(1) 予算額 234,000千円（補正後予算 326,700千円）

(2) 財源	国庫	9,000千円
	県債	175,000千円
	一般財源	50,000千円

(3) 事業期間 令和4年度

(4) 事業内容

県立学校等における災害復旧費の増額。

（台風14号により災害が発生した学校等における施設修繕等にかかる経費）

3 事業効果

早期に災害復旧に係る経費を確保することで、児童生徒の安全を確保するとともに、停滞した施設の機能を復旧し、安全・安心な教育環境を継続することができる。

補正に係る施設について

・ 県立学校	48校	382件	311,700 千円
・ その他教育機関 (県漕艇庫・県体育館)	2施設	7件	15,000 千円

(主な施設の状況)

1 県立五ヶ瀬中等教育学校

[被害の状況]

屋内運動場の南面屋根仕上材
(全面1,327㎡の内、南面約
618㎡)が飛散

[被害想定額] 約200,000千円

[復旧内容]

10/1に屋根鋼板が剥離した
部分(南半分)全体をブルー
シートで覆う応急処置完了。

北面屋根下地材や床板につい
ても浸水被害が見られ、張替え
等の補修が必要。



2 その他の県立学校

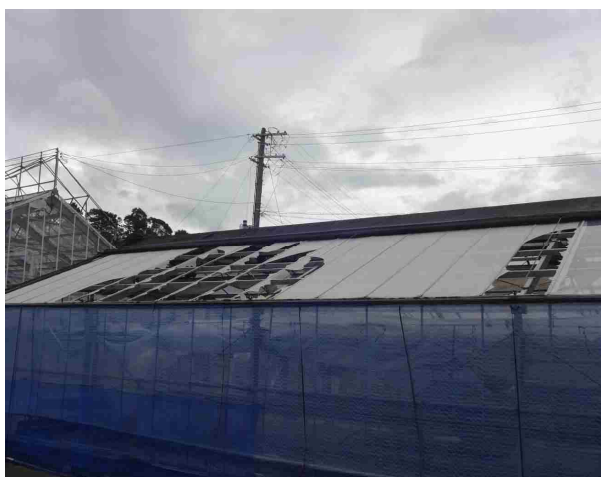
[被害の状況]

温室フィルムやシャッター等の
破損、防球ネットの破れ等
※写真は宮崎農業高校ハウス

[被害想定総額] 約111,700千円

[復旧内容]

ケガ等の恐れのある要因の除
去や、漏水など緊急施行すると
ともに、各学校ごとに被害状況
に合わせ見積もりを徴収するな
ど、対応を検討中。



3 県漕艇庫

[被害の状況]

新富町内にある県漕艇庫の
シャッター10枚と側壁10箇所
程度が浸水により破損、屋根の
10箇所程度が部分損壊。

ボート5艇、カヌー2艇が修理
不能の損壊等。

[被害想定額] 約13,500千円

[復旧状況]

災害ごとに見積もりを徴収
し、現在復旧に係る実施設計書
を作成中。



【その他報告事項】

令和4年台風第14号における文教施設等の被害状況について
(10月26日現在)

教育政策課

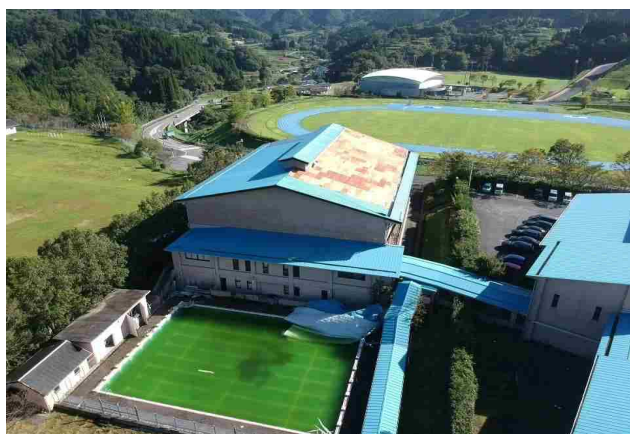
Ⅰ 学校施設

(1) 被災概要

- ① 施設数 県立学校 48校(高校36、特別支援学校11、中等教育学校1)
公立小中学校 247校
学校関連施設 18施設(教職員住宅、学生生徒寮、給食センター等)
- ② 被害額 568,358千円(県立学校 252,414千円、公立小中学校 309,598千円、
教職員住宅等 6,346千円)

(2) 主な被害状況

	施設名	被害状況(被害額)
1	県立五ヶ瀬中等教育学校	体育館屋根破損等(200,000千円)
2	宮崎市立赤江小学校	体育館外壁飛散及び雨水侵入による内装・設備等の破損(71,400千円)
3	都城市立川東小学校	校舎床上浸水(81,500千円)



県立五ヶ瀬中等教育学校体育館(屋根破損)



宮崎市立赤江小学校体育館(外壁飛散)

(3) 児童生徒への主な影響

- ・ 小学校19校、中学校9校、義務教育学校2校、高校1校、特別支援学校1校で臨時休校
- ・ JR吉都線及び日南線が運休止通学に影響、福島高校では現在も一部で保護者が送迎

2 スポーツ施設

(1) 被災概要

- ① 施設数 2施設
- ② 被害額 15,000千円

(2) 被害状況

	施設名	被害状況（被害額）
1	県体育館	非常階段外壁剥離、屋外人工登はん壁上部テント破損、カーポート屋根破損、看板破損、物干し場屋根破損（1,500千円）
2	県漕艇庫	屋根及び壁面スレート一部剥離、シャッター一部破損、艇一部破損（13,500千円）

3 文化財

(1) 被災概要

- ① 件数 41件（国指定等文化財25件、県指定文化財16件）
- ② 被害額 26,562千円（国指定等文化財23,882千円、県指定文化財2,680千円）

(2) 主な被害状況

	施設名	被害状況（被害額）
1	都城島津家住宅御門 （国登録：都城市）	完全倒壊（15,000千円）
2	妙円寺跡石塔群 （県指定：宮崎市）	10基前後の石塔が倒れ、一部破損（調査中）

4 社会教育施設

(1) 被災概要

- ① 施設数 51施設
- ② 被害額 12,948千円

(2) 主な被害状況

	施設名	被害状況（被害額）
1	七ツ山社会教育施設 （諸塚村）	雨漏り、グラウンド法面崩壊、フェンス破損等（調査中）
2	宮崎市立図書館	駐輪場の屋根破損、施設周辺樹木の倒木、館内ブラインドの破損（681千円）